



桜の季節の天都山展望台から

春

[4月から5月] 緑ほとばしる ● SPRING

3月末には流水が去り4月初めには雪も消えて、網走は春本番となります。気温も徐々に上がり、木々も芽吹きはじめます。畑では農作業の準備が始まり、流水の消えた海には魚やカニを求めて船が出漁していきます。
海岸沿いの原生花園では様々な植物が可憐な花を咲かせ始め、訪れる人たちの目を楽しませてくれます。

春から夏にかけて咲き乱れる様々な植物、広大な農地に広がる作物の絨毯、鮮やかな色合いを見せる秋の木々たち、白一色に覆われる流水を迎えた冬。オホーツクの海や湖と澄んだ青空のなかで、それぞれの四季の移ろいを感じられるのは、網走の生活ならではの、まさに日々の生活を楽しめる網走をご紹介します。



真紅に色づいたサンゴ草(能取湖)

秋

[9月から11月] 色づく大地 ● AUTUMN

9月に入ると秋風を感じ始めます。網走ではこのころから10月までが1年で最も天気の良い時期となります。
川には鮭がのぼり、海岸にはたくさんの釣竿が並びます。畑ではジャガイモやタマネギの収穫作業が続きます。収穫が終わった畑にはひまわりやキカラシの鮮やかな黄色の花が咲き、見る人の目を楽しませてくれます。



短い夏を彩る“網走川祭(かわったさい)”

夏

[6月から8月] オホーツクブルー ● SUMMER

木々の緑がどんどん濃くなっていきます。7月に入ると夏らしい暑さになってきますが、湿度が低いので過ごしやすく、夜には海からの風が涼を誘います。網走湖畔ではキャンプを楽しむ家族連れやボートやカヌーを楽しむ人たちが見られます。
8月になると畑では麦の穂が揺れ、下旬ころからは、じゃがいもの白やピンクの花が畑を埋め尽くします。

四季の移ろいを感じる、豊かな暮らしが待っています。



流水を砕きながら進む観光船(背景は斜里岳)

冬

[12月から3月] 白いファンタジー ● WINTER

12月に入ると雪が降り積もり、網走は本格的な冬を迎えます。1月末頃には海に流水が現れ、3月下旬まで海面を覆い、一面の白い世界となります。凍った湖ではワカサギ釣りを楽しめます。市内の天都山ではスキーやスノーボードを楽しんだり公園内で歩くスキーを楽しむ人たちが見られます。



網走へ移住しませんか

網走は、地震や台風などの自然災害による被害がほとんどなく、総合病院や脳神経外科病院などの医療機関も充実した“安全・安心なまち”です。第二のふるさとをお求めの方々に、過ごしやすい安全・安心な網走を、新たな生活の場としてご提案いたします。



きつと、別天地。

網走市への移住に関する情報・お問合せはこちらへ

- 📍 網走市役所ホームページから
<http://www.city.abashiri.hokkaido.jp> から「網走市移住情報」にアクセスしてください。
メールでもお問合せいただけます。
- ☎️ お電話でのお問合せは
TEL 0152-44-6111(内線372) 担当は関根、猪股
- 📠 ファックスでのお問合せは
FAX 0152-43-5404 企画調整課までお送りください。

北海道 網走市

網走 はどんなところですか？

網走市は北海道の東部にあり、オホーツク海に面しています。市内には大小5つの湖と天都山と呼ばれる小高い山があり、起伏と変化に富んだ景観を形成しています。

自然の豊富さも魅力です。網走市は網走国定公園に位置しており、市内の瀧渇湖は2005年11月、ラムサール条約の登録湿地になりました。さらに阿寒国立公園や世界自然遺産に登録された知床国立公園が隣接し、網走は自然公園に囲まれた地域といえます。

また地震や台風などの自然災害による被害がほとんどない安全なまちです。



ラムサール条約の登録湿地・瀧渇湖畔



世界自然遺産・知床までは車で80分

網走 周辺にはどんなところがあるのですか？

網走から車で足をのばしてみましょう。片道1時間で屈斜路湖、摩周湖まで、2時間ならば世界自然遺産に登録された知床(ウトロから知床五湖方面)まで行くことができますから、国内でも有数の観光地への日帰り旅行が網走を起点として楽しめます。

また、宿泊すれば行動範囲はさらに拡大。多彩な旅行を楽しむことができます。

網走を含めて温泉がたくさんありますので、温泉巡りをしたり、写真が趣味の方は絶好のポイントをいくつも見つけることができるでしょう。

交通 アクセスに不自由はありませんか？

女満別空港までは網走から車でわずか30分。女満別空港から東京(羽田)までは1時間40分の飛行時間で、名古屋や大阪(関空)もそれぞれ1時間55分、2時間15分でアクセスしていますから、不意の用事があっても十分に対応ができるでしょう。



買物 は大丈夫ですか？

市内の商店街は、大きく市の中心部と郊外地区に分かれます。市の中心部には網走川に沿って、昔から商店街や飲食店街を形成しており、市役所や国、北海道の出先機関もこの地域に位置しています。

また、住宅地が郊外に広がるにつれて、市の中心部と郊外の住宅地を結ぶ道路に面して、大型スーパーや衣料品店、ホームセンターなどがショッピングゾーンを形成しています。日常の買い物には不便を感じることはないでしょう。



大型店が立ち並ぶ3・3・3大通



網走川左岸の大型スーパー

趣味 を活かせる場はありますか？

市内では、陶芸、絵画、音楽、ダンスなど市民による様々な文化活動が盛んです。市内の文化交流センターでは約150のサークルが活動しているほか、市主催の各種教室が開かれています。

また市内には1000席と500席のホールがあり、年間を通じて各種コンサートや公演が行われています。



網走 にはどんな病院がありますか？

総合病院「網走厚生病院」があり、地域のセンター病院の役割を担っています。外来、入院などの一般診療や人間ドックのほか毎月1回、地域の住民を対象とした院内講演会も開催されています。

また、脳神経外科の専門病院として「網走脳神経外科・リハビリテーション病院」があり、最先端の高度医療が行われています。

このほか、多くの病院、診療所がありますので、皆さんのかかりつけの医療機関を見つけることができるでしょう。



携帯 電話やインターネットは使えますか？

よほどの山奥にでも行かない限り、日常生活圏内であれば携帯電話は全く不自由なく使用することができます。

インターネットもADSLはもちろん、光ファイバーによる接続サービスも提供されています。

冬の 生活はどのようなものですか？

スキーや氷上わかさぎ釣りなど、市民は冬を積極的に楽しんでいます。

また、冬は寒くて雪が降るものというのは北海道では当たり前ですから、冬の生活を快適に過ごすための工夫がされています。

各家庭には主に灯油を燃料とする大型のストーブがあり、これで寒い冬でも家の中を暖かくして快適に過ごせるのです。外は氷点下の寒さでも家の中ではTシャツという過ごしかたも珍しくありません。

雪が降ると除雪車が道路に積もった雪を脇に寄せて交通を確保します。自動車のタイヤは冬でもすべりにくいスタッドレスタイヤに履き替えます。コツを覚えれば誰でも雪道を運転できます。



冬の 服装はどのようなものですか？

衣類は新素材などの開発で、薄くて軽量でも保温効果の高い防寒衣料が市販されています。ですから、寒い冬でも不自由なく外出をすることができます。

逆に屋内が暖房で暖かくなっているので、重ね着などで調節しないと暑くなってしまふこともあります。

網走 の産業はどのようなものですか？

豊穡なオホーツク海の漁場からは、サケ、カニをはじめとする豊富な海産物が水揚げされています。網走湖や能取湖などの湖ではホタテ貝やしじみ貝の養殖が盛んです。

また、肥沃な農地を背景に畑作と酪農の大規模な経営が行われており、麦や馬鈴薯、ビート、肉類や牛乳などが出荷されています。



絵のように美しい農村景観(郊外)



サケ・マスの加工。網走は水産業が盛んです。